





令和元年度 卒業証書授与式

卒業生36名 感謝と決意 新たな一歩を…



3月17日(火)、新型コロナウイルス感染症への対応のため、ご来賓を代表して北村村長様、宮下議長様、教育委員会を代表して沓掛教育長様、そして保護者と教職員、在校生の参加で、第73回卒業証書授与式が厳粛に行われました。前半では、担任の板花啓太先生より卒業生36名の名前が呼ばれ、依田俊一校長より、代表の学級長に卒業証書が手渡されました。後半では、在校生も加わり、送辞、答辞、そして、卒業生の最後の合唱「旅立ちの日に」を聴くことができ、温かく、感動的な卒業式となりました。

卒業生の皆さんは、保育園、小学校時より共に成長してきた仲間と別れ、これからそれぞれの道を歩み始めます。この青木村で、そして青木中学校で、学んだことを誇りに、胸を張って新たな一歩を踏み出してほしいと願っています。

【答辞から(抜粋)】

常に私たちを支えてくださったのは先生方です。学習面ではもちろん、生活面や精神面でも先生方から 多くのことを学び、支えられてきました。先生方には、今までたくさんの迷惑をかけてきました。そんな私たち を広い心で受け止め、時には厳しく、時には優しく今までご指導いただき、本当にありがとうございました。

また、この3年間素晴らしい教育環境の中でのびのびと活動し、青木村の地で多くのことを学ぶことができたのは、北村村長様をはじめ、ご来賓の皆様や地域の皆様の支えがあったからです。私はこの15年間を青木村で過ごせたことを幸せに思います。本当にありがとうございました。

そして、15年間私たちを見守り、育ててくださった家族には、言葉では伝えきれないくらい感謝しています。毎日、私を起こし、学校への送り迎えをしてくれたこと。将来について真剣に話し合ったこと。好きなことをしなさいと言いつつも、本当は誰よりも心配してくれていたこと。うまくいかないことがあって八つ当たりしてしまったときに、優しく受け止めてくれたこと。学校生活とは違った部分でいつも私たちを支えてくれました。本当にありがとう。これから先も、同じ失敗を繰り返してしまうかもしれませんが、これからも私たちを大きな心で、見守っていてください。よろしくお願いします。

そして、在校生の皆さんに私から伝えたいことがあります。私たち三年生が今日、気持ちよく卒業できるのは、皆さんにたくさん支えられ、助けられたからです。本当にありがとう。在校生の皆さん、「明日の自分を作るのは今日の自分」です。周りにはたくさんの仲間と先生方、地域の方がいることを忘れずに残りの中学校生活悔いのないように過ごしてください。

これからそれぞれが初めて自分で選んだ道を歩みはじめます。36人が新生活に期待をふくらませ、将来に向かって進むのです。私たちは、この3月からの臨時休校で、こまゆみ祭で歌った「友」の歌詞にあるように、「明日の行方なんて誰にもわからない」ことを実感しました。そのような不確実な時代であっても、また皆で会った時、自分がやってきたことは間違っていなかったと胸を張って言えるように、一日一日を大切にして、これからの人生を歩みましょう。さらに青木村に脈々と受け継がれている正義を重んじる義民の心をもって進んでいきましょう。

ごあいさつ 学校長 依田俊一

お陰様をもちまして、先日、令和元年度の卒業証書授与式を挙行することができました。

時節柄、例年とは形は異なりましたが、変わらず心を込めて卒業生の門出をお祝いすることができました。これも皆様方の深いご理解、ご協力の賜であり、深く感謝申し上げます。

さて、本年度末にて本校を去る職員について、本来であれば離任式にてご挨拶等をさせていただいておりましたが、今年度は一部この紙面にて代えさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

○宮崎桂子:教頭(長野県総合教育センターへ)

この青木村、青木中学校で、勤めさせていただいた2年間は、私にとってとても大切な経験となりました。素直で温かな生徒たち、保護者のみなさん、そして、地域の方々に支えられて、楽しく過ごすことができました。お世話になりました。本当にありがとうございました。

〇板花啓太(松本市立明善中学校へ)

3年間、大変お世話になりました。ちょうど2年前のこの時期に現在の医療では不治の病を患い、果たして今までと変わらずに仕事ができるのか、不安でいっぱいでした。しかし、青木中の皆さんが「気を遣いすぎず、遣わなさすぎず、自然に関わってくれた」からこそ、病気とうまく付き合いながら生活できるようになりました。これからの教員生活に希望をもたせてくれた皆さんに、心から感謝しています。また、今回青木中を去るにあたり、男子バレーボール部の皆さんとお別れをするのが一番の心残りです。他チームの指導者の方や選手から「一体感があって応援したくなる」と言ってもらえるようなチームの監督をさせてもらえて、本当に幸せでした。これから更に「青木」の名を県内中にとどろかせてください!

青木中の皆さんとの思い出を原動力に、新天地でも全力で頑張ります!今までありがとうございました!

〇花岡水城(小布施町立小布施中学校へ)

一年間という大変短い期間ではありましたが、歴史と伝統に育まれ、自然豊かな、そして情の厚い青木村で、素直で心優しい生徒たちと共に過ごし、真剣に歌を歌う姿に出会えたことは、私にとって貴重な財産となりました。退会式や卒業式でその歌声を聴けなかったのはとても残念ですが、これからも「心に響く歌声」を響かせてください。 保護者の皆様、地域の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

〇中沢希代子(上田市立丸子北中学校へ)

11 年間お世話になりました。今年度は、1 年生と社会を一緒に勉強してきました。

明るくて、元気で、正直で…、自由で賑やかなクラスと、いつも授業準備、片付けを手伝ってくれて、集中力もあるけど、細かいいたずら…、小さなサプライズを時々用意してくれたもうークラス。お互いに最後の意識がないまま終了となり、大変心残りです。今回のことで当たり前の日常が明日もあるとは限らないことを実感しました。

青木中学校で過ごせた日々に感謝です。本当にありがとうございました。

〇青木和花奈(上田市立神川小学校へ)

2年間お世話になりました。養護教諭になりたてで不安も多くありましたが、元気で優しい青木中の皆さんのおかげで、なんとか過ごすことができ、かけがえのない経験となりました。コロナウイルスによる突然の休校となりましたが、予防は他のウイルスと変わらず、手をしっかりと洗い体内に取り込まないことと、十分な睡眠・栄養をとり免疫力を高めることです。基本を大切にして、健やかに成長してください。そして、失敗を恐れず、挑戦してみてください。私も新しい場所で頑張ります。青木中に来ることができて本当に幸せでした。ありがとうございました。

〇岡本直人(御代田町職員へ)

短い期間でしたが、お世話になりました。生徒のみなさん、保護者様、そして先生方につきましては、支援が途中になってしまい、大変申し訳ありません。引き続き後任のスクールカウンセラーがサポートしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

〇ピーター・オー(軽井沢中部小・軽井沢西部小へ)

To the students at Aoki junior high school.

The past three years have been so much fun. Thank you so much for encluding me in your school life.

For the third year students, I hope that you enjoy high school, and for 1st and 2nd grade, I hope Aoki chu is great. Thank you.

この他に、先に放送にて離任式を行った、松村 - 先生(理科)は青木小学校にご転勤されます。

最後になりましたが、私 依田ですが、このたび御代田町立御代田中学校へ転勤いたします。青木村の温かな素晴らしい教育的な環境のもとでお世話になりました3年間は生涯忘れ得ぬものです。大変勉強になりました。 結びに、今後の益々の皆様方のご発展をお祈りし、ご挨拶といたします。ありがとうございました。

6日(月) 着任式·入学式·始業式 7日(火) 生徒会入会式·部活発足会 給食開始·給食旬間(~17日)

9日(木) 身体測定 PTA三役会 10日(金) 部活動外部指導者委嘱式

13日(月) 集金日 避難訓練 地区生徒会 14日(火) 歯科検診(2A·3年)

15日(水) 尿検査(~16日) 音楽集会 16日(木) PTA代議員会·総委員会

17日(金) 歯科健診(2B·1年) 21日(火) 1年:家庭訪問 ~24日(金)

27日(月) 民生児童委員との懇談会 30日(木) 生徒総会 耳鼻科検診

